

# 平成15年度電気関係学会

# 4人に奨励賞

## 関西支部連合大会で講演



表彰を受ける早川邦広さん

昨年11月に開催された平成15年度電気関係学会関西支部連合大会で講演した4人が奨励賞に選ばれました。

受賞したのは、早川邦広（現在大学院 須崎研、岡本俊輔（同、小南研）、古矢賢志（今春大学院修了、松浦研、現在㈱日本テクシード勤務）、奥田隆史（同、梅田研、現在㈱タカトリ勤務）の皆さん。

4月16日、大阪市北区の中央電気倶楽部で開かれた電気四学会（電気、電子情報通信、照明、映像情報メディア）関西支部の総会のあと、表彰式が行われ、在学生の早川さんと岡本さんが、大会実行委員長の小林正明氏から賞状を授与され



古矢賢志さん



岡本俊輔さん



奥田隆史さん

ました。電気関係学会関西支部連合大会では毎年、約400人の講演発表が行われますが、大阪電気通信大学からは毎年、電気学会優秀論文発表賞や奨励賞の受賞者を出しています。15年度は一般講演が17部門で363件あり、49人が奨励賞を受けました。

### 受賞講演テーマ

ニかっこ内は部門

- ▼早川邦広「GaAs 基盤1.3μm GaAssb/AlGaAs 歪量子井戸レーザー構造の作製と評価」  
(電気電子材料・デバイス)
- ▼古矢賢志「色素増感太陽電池の短絡電流向上に関する研究」(同)
- ▼岡本俊輔「相互結合を考慮した MUSIC 法による到来方向推定」(電磁波・通信システム・ネットワーク)
- ▼奥田隆史「輪郭に着目した実時間歩行者計数システムの構築」(画像処理技術)